

日旅関東OB会報

第16号

平成21年12月15日(火)発行



編集/発行 日本旅行関東地区OB会
東京都墨田区堤通1-19-9
リバーサイド隅田セントラルタワー6階
事務局/日本旅行東日本営業本部 企画部内
電話 03-3614-5191 FAX 03-3614-5114



第16回日本旅行関東地区OB会総会 平成21年6月13日「本社第3会議室」

関東地区OB会ホームページアドレス／

<http://www.nbcw.co.jp/nta-ob/kanto-ob/index.asp>

〈CONTENTS(内容)〉

ご挨拶・会長/営業本部長	2	連合会ニュース	10
新任理事あいさつ	2～3	部会等からの活動報告	10～11
第16回OB会総会報告	4～5	会員数	11
新入会員の紹介	5	事務局からのお知らせ	11
新入会員からのあいさつ	5～7	第7回ハイキング部会	12
会員からの便り	7～9	編集後記	12



「会長より」挨拶

日本旅行関東地区OB会

会長 川本正彦

皆さん、恙無く日々をお暮らしのことと推察いたします。

早いものでもう平成二十二年の師走を迎えることになりました。今年も政界に地殻変動が起きました。この新しい政治の力で社会がよくなるように願うばかりです。

本年の日旅関東OB会総会(六月十三日)が盛大に開催されましたが、真に以て失礼ながら病氣入院のため欠席を余儀なくさせられました。健康だとばかり思っていた矢先に健康管理のまずさが表に現れ、汗顔の至りです。

さて、本年の総会は、隔年ごとに日帰りで開催され、東京は日旅本社会議室で行われその後泊留にて懇親会と盛大だったと、直後に聞いております。一年の最大の行事に参加していただいた各位には敬意を表します。ただ、列席の方々は、毎年ほぼ同じ顔ぶれであり、参加いただけられない方々、新入会員の方が資格取得後にも拘らず、入会いただけない方々があり、一抹の寂しさは拭い去れません。我々の関東OB会は、仕事を離れて、仲良くひと時を楽しく愉快に過ごす仲間たちの集いです。組織の強化は永遠の課題です。会員の皆様方に日頃から、資格者に入会の勧めをお願いする次第です。

ところで、去る十月七日に全国OB会総会が開催され、その席で、わが関東OB会の理事でもある、大槻事務局長より「全国OB会のホームページ」の開設についての提案があり、全員賛成で承認されました。

これは現在ある「関東OB会一虹の会」のホームページを全国に置き換える、つまり皆さんがいつでも「全国」の各地OB会の活動を検索できるように見ることが出来ます。

これに関係するのですが、「ホームページ」の活用により、会員の皆さん方と事務局との相互の通信が可能になり、「関東OB会」の諸行事などこれを通じて発信することが出来ます。また「郵便」による通信を止めることにより「郵便代」を節約しようと思えます。これは「それでよい」という会員のみの措置(Eメール登録が条件)となります。ところで日旅OB会創立以来会費を二千元として、この中で活動をして参りましたが、更に事業活動の拡充を図るべく会費の見直しを検討したいと思えます。次回の総会まで、このことに関してご意見を賜わり、皆様方のご意見をも反映して二十二年度の総会に図りたいと思えますので、どしどしご意見をお寄せ願えれば幸いです。



「東日本営業本部二〇〇九年度決算状況及び二〇一〇年の展望について」

日本旅行 東日本営業本部

営業本部長 菊地憲一

日旅関東OB会会員の皆様方におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

また、平素は当営業本部の営業活動に関しまして、尽力賜り重ねて御礼申し上げます。早いもので今年も残すところあと僅か。私も昨年に着任して早や二年目が過ぎようとしています。振り返りますれば着任以来平穩に過ごせた日々は僅か数ヶ月。昨年の九月以降から怒涛のごとく様々な荒波が押し寄せている状態が続いております。今年年初のスタート時点では、リーマンショックを乗り越えてなんとしてでも予算を達成するぞと、営業本部一丸で滑り出しました。しかしマーケットの回復が全く見えなくなり、全くマーケットが止まってしまうました。最終的には大変厳しい決算をせざる得ない状況ではありますが、現役の私たちは決してへたれてはいません。OBの皆様も果敢と築かれた歴史を何としても踏襲し明日に向かっております。明るい兆しもあります。それは来年度の団体の受注状況が今年度より二桁以上の伸びで順調にきています。何とでも来年を明るく年にするべく日々営業本部全職員が精進していることをお伝えさせていただきます。

今年六月にOB会総会が開催され、引続きの懇親会も盛大に挙行されました。OB会の会員の皆様の活発さを垣間見ることが出来たことに大変喜びを覚えましたし、我々現役の方が元気がないのではと痛感させられたのは私一人ではなく、事務局のスタッフも同感ではなかったかと思っております。また、その席では諸先輩から「こたれるな」「がんばれ」と激励の言葉を数々いただき大変嬉しく思いました。前向きな気持ちにさせていただきました。来年度は果たしてどうなるのか全く予想がつきません。百年に一度という大不況の風の中、暫くはダメだという経済評論家もいますし、徐々に回復していくという経済評論家もいます。いずれにしても予断を許さない状況には変わりなく、我々現役スタッフは皆様から

のお知恵を借り、また精一杯の自助努力もし、粘り強くマーケットに立ち向かっていくしかありません。一歩一歩の着実な前進が道を開く大きな手立てでありそれを信じて精一杯東日本営本を盛り立てて邁進して参ります。何卒、引続きのOB会の皆様からのご支援をお願い申し上げます。最後にありますが皆様の健康を心よりお祈りいたしますと共に、良いお年をお迎え下さいませ。

新任理事紹介

「副会長就任に際して」

新任 副会長 武田満

このたび関東地区OB会の副会長を拜命し、お受けいたしました。現在、日旅サービスに勤務いたしておりますので副会長として何をどこまで出来るかは良く分からないうえに自分自身が極めてものぐさな人間ですので多少、戸惑っておりますが出来るだけ会員の皆様のお役に立てるように努めることと少しでも会員数が増えるように努めて参りたいと思っております。やはり会員数を増やすことが組織の活性化、会員一人一人にとつてより身近な組織作りに役立つと思っております。しばらくは増えることが予想される退職者の方に二人でも多く参加していただくこと二人でも多くの会員の方の近況情報が他の会員に伝えられることが大切ではないかと思っております。「声掛け運動」のようなものを取り組んで会員数の増に努めて参りたいと思っております。

話は変わりますが先月連休を利用して紅葉には少し早い時期ですが秋田県の白神山、男鹿半島、角館、田沢湖、小安峽温泉に二泊三日で夫婦旅行をしてきました。

今回の旅行を思い立ったのは東北の日本海側の紅葉を見たかったのと家内が角館に興味を持っていた事、私自身は今まで訪ねたことが無かったので白神山、小安峽温泉を是非一度は訪ねてみたいとかねがね思っていたことによりです。白神山地に関しは特にコメントする必要もないかと思いましたがやはり十二湖周辺の紅葉は静寂で彩りも素晴らしかったです。

小安峽温泉に興味を持ったのは東北の紅葉の見所の一つということと永年旅行を商売しながら今まで見たことも無い、紅葉を背景に岩壁から温泉が川沿いの遊歩道、川の流れに対して豊富に噴出している「大墳湯」の写真を見たことによりです。小安峽全体の紅葉も良かったですがカメラのレンズが曇るほど「大墳湯」は文字通りで絶えず湧き出る豊富な湯量の迫りに圧倒されました。小安峽温泉は旅館の数も少なく鄙びており、今までどちらかと言えば必要に応じてメジャーな観光地を旅してきた私に取っては今までに無い極めて新鮮な旅行となりました。日旅サービスを退職し、余裕があれば是非今まで行ったことの無い小さな温泉地をきめ細かく訪ねる機会を持ちたいと改めて強く思いました。(私自身は金銭的にも、時間的にもなかなか余裕は持てそうもありませんが)

少しトントンカンなことを書かせていただきましたが退職後大切なことは健康で如何に楽しく且つ出来るだけ有益に過ごすかということだと思います。そういった意味では旅行をすることは新しい発見と人・物との触れ合いが出来、充分に意味のあることだと思います。

出来るだけ多くの皆さんに旅行に行っていたら新しいものを発見し、楽しんで

だけたらと思わず少し恥ずかしい思いを持ちながら旅行の話を書かせていただきました。

いろんな、会員の皆さん方が旅行に行きたくなるような、また行ったように感じることが出来る情報を会報で提供できたらと思います。日旅のOB会報にあさわし。

「理事就任に際して」

新任 理事 大槻倫嗣

本年六月に開催された第十六回OB会総会で新しく理事に選出された千葉地区担当の大槻でございます。よろしくお願ひ申し上げます。私の自己紹介につきましては、昨年十二月に発行されました「日旅関東OB会報第十五号」に掲載していただきました。この回の誌面では省略させていただきます。昨年六月に川本連合会副会長より日本旅行OB会連合会の仕事を手伝つてくれなにかとの話がありまして、同年十一月よりOB会連合会事務局長を拝命しましたので、この誌面を借りまして連合会の活動状況を紹介してみたいと思います。

ご承知かと思いますが、OB会連合会は、日本旅行の創業百周年を契機に、全国各地OB会の横断的な組織として平成十八年一月に設立されました。現在では、北は北海道から南は九州まで九つの地区OB会を構成されています。事務局長のミッションのつは、地区OB会の情報を入手してOB会連合会ニュースを発行することでした。しかしながら、情報収集がなかなか出来ないし、情報が集まっても古いものになったりと、タイムリーなニュースを発行出来ません。そこでホームページを立ち上げ、ホームページを活用すれば紙ベースのニュースより新鮮な情報を全国のOB会会員の皆様に提供出来るのではないかと考えました。幸いにこの

時には、地区OB会である日旅関東地区OB会が虹の会のホームページを開設していただき、これをベースに連合会と地区OB会のサイトを立ち上げるべく検討することになりました。その後、虹の会のホームページを運営している、(株)日旅ビジネスクリエイトの近藤健治さん(日旅からの出向者)と相談しながら開設準備に入りました。開設に向けてネットワークになったのは運営費用の捻出でしたが、これも(株)日本旅行及び日旅グループ会社のパートナー広告の提供と関東地区OB会の協力でクリア出来ました。お陰様でOB会連合会と九つの地区OB会のサイトはこの十一月からオープン運びとなりました。関係者のご理解と協力に心から感謝申し上げます。

さて、今後の課題は、ホームページの維持運営であります。器は出来たが情報の量が少ないのは折角のホームページも台無しです。地区OB会のサイトには、「会員の広場」や「催し物のご案内」のコーナーを設けていますので是非活用していただきたいと思っております。日本旅行在籍時代に直接的にも間接的にも籍に仕事をやった仲間が全国にいますので、元気な様子を見せてやってください。デジカメで撮った写真をふんだんに使用し、ビジュアルに表現していただきたいと思っております。各地区の親睦・同好会の活動の様子もホームページで見ることが出来ますので、どしどし投稿発信をお願いすると同時に、新しい同好会等の発足にも参考にしていただければ幸いです。

また、「会員特典」のコーナーには(株)日本旅行とそのグループ会社の協力を得ながら、OB会員に対してお得なツアーの告知などを掲載して魅力あるホームページに育てて行く所存であります。

最後になりますが、関東地区OB会千葉地域担当としてお願いですが、この地域の会員数は三十六名で会員全体の約十四パーセントであり、他の地域と比較して催し物が少ない状況にありますので、是非とも面白い企画の提供をお願いいたします。

ニチリョ
日旅サービス

代表取締役社長

武田 満

〒105-0012 東京都港区芝大門2丁目10番1号 第一大門ビル3階
TEL 03-3434-6877



株式会社日本旅行

東日本営業本部

執行役員 菊地 憲一
営業本部長

〒131-8565 東京都墨田区堤通1-19-9 リバーサイド墨田セントラルタワー6F
電話 03-3614-5191



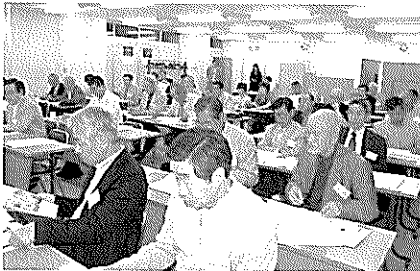
「第十六回日本旅行 関東地区OB会総会」 開催

本年度のOB会総会は、六月十三日(土)、日本旅行本社(新橋駅前ビル)第三会議室で開催されました。今年は、都内日帰りとし、総勢四十六名の会員のご参加をいただきました。新たに会員になられた九名のうち、海老根敬さん、中西康夫さんのお二人にも参加していただきました。総会では、提出された議案はすべて承認をいただき無事終了しました。

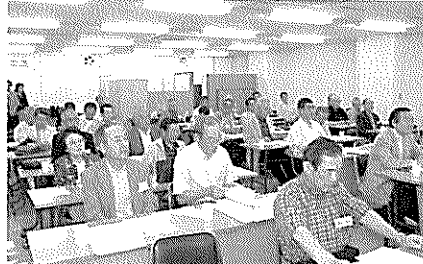
また、総会終了後、引き続き行われました汐留ライオンでの懇親会には、在京八社の関連会社のうち六社の社長様(三社)欠席にもご出席いただき、菊地営業本部長を加え総勢五十名となり、久しぶりにお会いした方々が近況や昔話に花を咲かせ、大変な盛り上がりを見せました。恒例の大抽選会では沢山の景品が、日旅産業、日旅連、東日本営業本部、赤風事業部、海外旅行商品部等から提供され、大いに盛り上がりました。懇親会の終了後も、場所を変えての懇親の宴が夜遅くまで盛況だったとお聞きしております。



「総会及び懇親会風景」



(総会風景)



(総会風景)



(総会風景)



懇親会の開催に「カンパイ」! あちこちで会話が弾んでいました。



おしゃべりと同時にのお箸も進みます。



皆さん、いいお色に染まりましたね〜。



大抽選会一等はあさやホテル1泊ご招待!
内山さんおめでとうございます!



私たち、日旅OB会・花の三人娘で〜す!



「ハー(気合)! ハッハッハ!」OB会恒例のシメは田中一彦さんのこれがなくっちゃ!

[添乗員派遣・スタッフ派遣・空港送迎・旅行業]

日本旅行グループ



代表取締役 都 築 英 信
社 長

〒140-001 東京都品川区東大井2-13-8
TEL 03-5762-3361 ケイヒン東大井ビル4階

fiT フレックスインターナショナル ツアーズ

〒105-0012 東京都港区芝大門1-4-8 浜松町清和ビル6階

TEL:03-5470-6152/FAX:03-5470-6169

URL: <http://jiyuryoko.nta.co.jp> mail: air_tyoe@nta.co.jp

海外個人旅行手配はおまかせください!

正規割引航空券(PEX)、格安航空券、ビジネスクラス航空券、
海外ホテル、海外レンタカー、海外旅行傷害保険

第16回 関東地区OB会総会 出席者氏名 (表紙写真・敬称略)

- | | | | | | | | | | | | | | |
|----------|-----|----|-----|----|----|----|-----|-----|----|----|----|----|----------|
| 白石 (事務局) | 海老根 | 綿引 | 大田 | 内山 | 中西 | 小西 | 大槻 | 西田 | 小谷 | 大竹 | 松村 | 相田 | 堀田 |
| 木下 (事務局) | 百々 | 大西 | 鳥越 | 若林 | 中田 | 江端 | 武田 | 猪瀬 | 植竹 | 田中 | 豊田 | 今村 | |
| | 井上 | 平井 | 久留宮 | 栗原 | 吉久 | 山田 | 石浜 | 佐々木 | 永昌 | 米田 | 倉橋 | 恵崎 | 伴野 (事務局) |
| | 島野 | 玉生 | 照沼 | 菊地 | 滝澤 | 繁田 | 小田島 | 石井 | 中村 | 野崎 | 村田 | 森 | 吉田 |

今年、新入会員になられた方々

今年の4月以降新しく会員となられた方々です。

- | | |
|-------------------|-------------------|
| 青木 敬介 (あおき けいすけ) | 海老根 敬 (えびね たかし) |
| 海藤 昭夫 (かいどう あきお) | 中西 康夫 (なかにし やすお) |
| 成澤 敏明 (なりさわ としあき) | 太田 順一 (おおた じゅんいち) |
| 都築 英信 (つづき ひでのぶ) | 柳田 博史 (やなぎだ ひろし) |
| 大野 亮 (おおの りょう) | |

新会員よりご挨拶

新会員よりご挨拶

大野 亮

本年四月よりOB会に入会しました大野 亮です。昭和五十二年四月に当時の京橋営業所に配属されて以来、横浜支店、関東営業本部、本社、ソリューション営業本部、東北営業本部で勤務し、今年三月末で日本旅行を卒業いたしました。在籍中は諸先輩の皆様「叱られ」「励まされ」よたよたしながらの卒業でしたが、おかげさまで現在は日本旅行 旭化成グループの合弁会社である(株)エルオルトに勤務しております。四月にOB会への入会案内を頂いた際は、「何で？」という印象でした。日本旅行の関連会社ですし、職場には日本旅行から出向しているメンバーもいますし、関連事業部からは頻りにメールが来ますし……正直、本日に至ってもOBの仲間入りをした実感が殆ど無い毎日です。

現在勤務している(株)エルオルトは同じ旅行業

新会員よりご挨拶

ではありますが、旭化成グループの海外出張業務をメインとした典型的なインハウスエンジニアで、企業風土も規模も大きく異なる会社です。日本旅行で養った営業感覚やマネージメント手法だけでは通用しない面も多々あり、戸惑うこともありましたが、逆に今までにない新たな感覚、お客様や同僚との接し方等等、新鮮な気持ちで仕事に向き合える毎日です。一方プライベートでは、仙台単身赴任三年間の罪滅ぼしとして家族サービスに徹しています。子供が小さい(中学二年生)こともあり、体力が衰えない内は一緒にサイクリングや水泳をするなど自分の健康管理も含めて身体を動かすようにしていますし、女房の家計やりくりの一助として目玉商品目当てのスーパー巡りも欠かせないノルマのひとつです。ということで、OB会活動に本格的に参加できる環境にはまだなっておりませんが、日々の地道な活動(飲み会)には出来る限り参加していきたいと思っております。その節は是非声を掛けて頂きますようお願い申し上げます。

中西 康夫

初めまして、今年1月に定年退職しOB会に入会させて頂きました「中西康夫」と申します。どうか、よろしくお願ひいたします。在職中は、長く労働組合の専従役員として従事しており一九八六年からはサービス連合(旧/観光労連)に出向し、一九九七年から観光労連時代に設立された添乗員の派遣会社「(株)フォーラムジャパン」の運営責任者として役割を担ってまいりましたが、そのまま退職日を迎えてしまいました。実務的には日本旅行のお役に立てることが少なく大変申し訳なく思いますが、自由に組合活動に専念させていた会社の度量の大きさに、本当に感謝しております。退職後は、引き続き(株)フォーラムジャパン

日本旅行 OMC

旅行事業本部
デイベック事業部

代表取締役社長 松村 誠

株式会社 日本旅行オーエムシートラベル

〒105-0014 東京都港区芝3-43-15 芝信三田ビル5F
電話 (03)5443-6776 FAX (03)6443-6889

〔給与計算、経理審査、情報処理、システム営業〕
団体後方業務、軽印刷、OA機器販売

株式会社 日旅ビジネスクリエイト
(旧 ㈱ニュー・クリエイティブ・エンタプライズ)

代表取締役社長 百々 孝義

〒105-0022 東京都港区海岸2丁目1番24号 NAC港ビル
電話 03(5443)6211(代表) FAX 03(5443)6220

にお世話になることとなりました。折からの不況と人材派遣業界への風当たりの強さに背息吐息ながら、派遣添乗員や内勤派遣スタッフの仕事探しに明け暮れる毎日です。

(株)JATSの皆さんに負けないように精進に努め、お世話になりました日本旅行に対し少しでもお役に立てればと頑張つて行く所存です。

また、今年開催されたOB会では、昔お世話になった諸先輩方にお会いする事が出来たばかりか、親しくお声を掛けていただき懐かしいひとりが過ごせました。感謝を申し上げますとともに引き続きよろしくお付き合いをいただけますようお願いを申し上げます。挨拶に代えます。

ありがとうございます。

新年度もがんばろう

都築 英信

本年から入会させて頂きました都築です。本年の三月末より株式会社JATSに勤務いたしております。ご存知のように、JATSは、添乗員派遣部門、スタッフ派遣部門、送迎部門、トラベル部門とございますが、親会社の動向によりその影響を大きく受ける部門ばかりですので、今はそれぞれに厳しい波をうけて苦戦の日々が続いています。まさに、自力で更なるビジネスチャンスを広げていくことが必要になってきておりますが、今まで先輩諸氏が築いてきた実績を大切にしながら日々、知恵を絞りがんばつていきたいと思います。OB会の皆様におかれましては、機会がありましたら是非JATSの業務にご支援をいただければ大変嬉しい限りでございます。よろしくお願ひ申し上げます。

さて、個人的には、昨年、特定健診制度が始まり、直ちにメタボリックシンドロームなる診断をくだされ、三月には指導員から個別指導を受けました。その指導に従い、気持ちの中では多少は痩せなければとの思いもあり、目標をもって改善メニューの運動に取り組ましましたが、残念ながらその効果はあまりなく相変わらずの体型であります。気力が欠けていたのではないかと、年輪的にも健康

管理は非常に大切ですので、少なくとも気持ちの上では不摂生には十分注意をして今後も努力を続けていきたいと思っております。

最近では、健康維持とストレス解消も兼ねて、ほぼ週一回は、地図を片手に自宅に近い鎌倉・江ノ島を始め湘南三浦半島や遠くは埼玉、千葉、山梨、静岡など日帰りの範囲で、一日あたり一万〜二万歩を歩いております。事前に行き先の歴史や見所などの情報収集をしてルートを考える段階が非常に楽しく時間を忘れて集めようとする結構多くの情報が溢れているものです。また同じようなルートで歩いても季節や時間帯によって様々な顔があり新たな発見もあります。もう一つは、行った先での食事の楽しみで、普段食べないようなB級グルメや地元の名物がないかを積極的に探しています。今は、むしろ、食べ物の類は、最大の関心事になっているのかも知れません。これから痩せないという話もあります。

OB会の催しでは、本年一月十日に開催されましたOB会神奈川地区新年会にご案内をいただき参加させていただきました。現役時代に大変お世話になったOBの皆様方のお元氣な姿と笑顔に接し本当に楽しい時間を過ごさせていただきました。今後とも機会を見つけて参加したいと思います。

今後ともどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

OB会入会に際して (早すぎた入会？私まだ五十六。 青春真っ只中！)

青木 敬介

何を書いてもよいとのご指示でしたので自己紹介と日旅産業の紹介をさせていただきます。

現在(株)日旅産業(浜松町)にて勤務中の青木敬介です。先輩の皆様、名簿を拝見したところ半分以上は存じ上げている方々ばかりですので、今後とも宜しくお願ひ申し上げます。

「最初の職場」入社は九七年、本社経理部勤務でした。入社当時は栃木訛りが抜けきれず標準語が上手に話せないところに電話交換室の藤沼恭子(現OB会員)さんから外線電話を繋がれてしどろもどろでした。他にもたくさんのお新入社員

がいるのに私だけは特別に外線の電話対応が多かったようです。でも多くの電話を受けることにより業務知識(十標準語)を習得するのが一掃早かったですね(感謝！)。僕の周りは北海道、東北、関西の出身先輩が多く標準語が話されていない職場でした。

「最後の職場」最後の職場は二〇〇四年に赴任した、インバウンド業務(外国人訪日旅行)担当の国際旅行事業部(旧名称:外国人旅行センター)です。成長分野として会社から今後大きな期待が寄せられている部門です。

皆様はいつの間にか駅名や案内ボードに英語・中国語・韓国語が標記されている事にお気づきでしょうか? 駅のトイレも清潔になりとても利用し易くなったと思いませんか?

これは間違いなく訪日外国人が増えてきたからなのです。以前の日本について来訪後の評価は「日本はとても美しい、クリーン、おいしい。でもトイレはノークリーン」でしたが、二〇〇三年ビジット・ジャパン・キャンペーン(VJC)が官民ともにスタートしてから、外国人が「訪れたい学びたい。働きたい」という国へと変わり始めています。

「入会のきっかけ」さて、OB会入会のきっかけは今年四月、(株)日旅産業(浜松町)の会議室で関東地区OB会幹事会が開催された際に、新入社員として勤務中の私は偶然にも大先輩の方々とお会いし「青木君OB会に入ったのか」の一言で、その日のうちに(事務局の木下マネジャー)がOB会費と引き換えに「新入社員として暖かく迎えていただきました」。

「OB会シンガポール旅行とのつながり」

平成十二年(二〇〇〇年)に関東OB会二行様が「常夏の国 星国(シンガポール)へ旅行された時」私はNTAシンガポール支店駐在(二九九七〜二〇〇四)でした。皆様の元氣な姿を拝見し、またシンガポール支店への激励のお土産を沢山山賜り現地スタッフが感激しておりました。でも、その時添乗員だった小熊博之さん(現在OMCトラベル営業部長)は大変だったでしょう、お客様が全て日本旅行OBで先輩ばかりで歴戦のつわもの(酒豪の方が多かった)ばかりで「私は絶対近づかないよう静かにしております。平均気温が三

OBの皆様方には特典が一杯あります!

- ・自動車保険が約24%引きになります
団体割引25%+団体一時払い割引5%
- ・アフラックガン保険・医療保険
団体扱い割引2~3%
- ・火災保険・地震保険の他各種保険を取り扱っております
- ・お中元・お歳暮が10%割引になります
- ・その他にもOB特典がございますので何なりとお問合わせ下さい

<ご用命は下記までお願ひ申し上げます>

日本旅行グループ

(株)日旅産業

代表取締役社長 今村 宜史

〒105-00104
東京都港区新橋2-16-17
ニュー新橋ビル9階
電話 03(3596)7111

日本旅行グループ

(株)日本旅行の商品、帳票類等の保管~梱包~出荷迄)を中心に業務を行っています。

株式会社日旅物流

代表取締役社長 大西 英二

〒355-0033 埼玉県戸田市笹目北町12-2
TEL: 048-422-0701

十四度前後の猛暑の中、誰一人体調を崩すことなくOBの皆様の精力的な行動には感服しました。小熊さんは本当にお疲れ様でした。

「日旅産業のPR」
豊かで安心できる老後生活を送るために・・・
あなたの日旅産業が保険の面で応援させていただきます！
自動車保険ならOB会員の皆様及び同居のご家族様は団体割引が適用され、医療保険ならOB会員の皆様は個人が契約者であれば配偶者様やお子様、お孫様の保障も団体扱いでご加入できます。是非ご一考をお願いします。
ごそのお気軽に「保険」(自動車保険、火災保険(付帯地震保険・医療保険、ゴルフ保険)について相談下さい！
日本旅行のグループ会社ですので心配はございません。
パンフレット請求もお待ちしております。

(☎03-1135-9673) 日旅産業
関連事業部保険担当 村上 比嘉
お中元・お歳暮・ワイン・健康食品など、
日旅産業は社員・社員ご家族、OB会員の皆様にご利用いただける心のこもった贈答品をご用意しております。
OB会員の皆様には特別割引(10%OFF)をさせていただきますのでご用命をお願い申し上げます。

☆ワイン健康食品のキャンペーン
後日ご案内申し上げます。
「日本人だからワインは飲まない」という会員様へ焼酎日本酒もご用意しております。
(九月に国内アルコール小売についての販売ライセンスを取得しました。)

☆中元・お歳暮(送料込み価格)
あなただけの贈り物
普段は堅実な節約生活を送る私達日本人にとって、お中元・お歳暮の季節は特別です。「つまらない物ですが」との贈答文化を育んだ日本。真心伝わる贈り物は心の絆を強めるといわれています。家族・友人・恩師・お世話になった大切な方へ、日旅産業のカタログからご用命下さい。

「最後に」日本では百歳を超える方が二〇二〇年には四万人を超えるそうです。私達OB会会員の中からも百歳を超える方が出てくることを願っております。

今後とも日旅産業(と私)とどうぞ末永くお付き合い合いくださいますようお願い申し上げます。

新会員よりおめでとう

柳田 博史
本今年度より、日本旅行OB会に入会いたしました。柳田です。現在、日本旅行の関連会社で

あります。(株)フレックスインターナショナルツアーズに在籍しております。

退職前とまったく同じ職場で働かせていただいたので、退職したという実感はほとんどありません(但し給料日には若干感じますが...)が、日本の現状を考えますと、働き口があり給与をいただけるだけで、大変有難く感じています。

自己紹介ですので、休日の過ごし方などを披露いたしますと、日曜日は家内の宗教(エホバの証人)の関係で、午前中から午後にかけて、集会に参加したり聖書の勉強をしております(おかげさまで、少しは、まともな人間になってまいりました)夕方方も宗教関係の方々とテニスをしております。と言う訳で、土曜日は自分の趣味の時間となっております。午前中は愛車(街乗りタイヤを装着したマウンテンバイク)にまたがり、埼玉県白岡を基点に北は利根川サイクリングロードで力水橋、南は見沼用水サイクリングロードで川口、東は江戸川サイクリングロード、渡良瀬サイクリングロードで渡良瀬遊水地、西は荒川サイクリングロード経由と利根大堰と短い時で六〇km、長い場合百km単位を走っております。午後は、家内のショッピング+日帰り温泉にお付き合いが定番となっております。

旅行は年に五〜六回やはり家内と里山歩き+オートキャンプ+温泉とお金のかからないレジャーを楽しんでおります。最近では、サイクリングや里山歩きにデジタルカメラを携行し野鳥や花や風景の撮影も始めました。(満足できる写真は残念ながら枚数がありません)自己紹介を書く機会がほとんどない人生でしたが、書いて見て、振り返りますと自分は家内中心の生活だと改めて認識しました。(トホホ...)

また、五年前に日本旅行の同年代(私よりはちよつと若年層)のメンバーで親父バンドを結成いたしました。結成当初は、集まって昔のグループサウズの曲を中心に演奏を楽しむバンドでしたが、いつしかライブ活動をやりたいと野心が芽生え、楽曲もビートルズを中心とした洋楽となりました。(私自身は音楽にあまり興味がなくカラオケといえは、ムーロ歌謡か演歌が持ち歌ですので、厳しい環境です)

近年は、毎週木曜日に親父バンドの日がある「POP CAFE」(渋谷で年に三回程度演奏しております。私はサイドギターと司会が担当で、メンバーとお客様に迷惑がからない様に、目一杯アンプのボリュームを下げて演奏しております。機会がありましたら是非度お越し下さい。趣味の話ばかりになりましたが、仕事は不況+新型インフル等の影響で厳しい状況ですが月々金で頑張っております。海外航空券、海外ホテルを個人用の先輩諸氏は是非ともフレックスインターナショナルツアーズを(ご)用命下さい。
こんな新入会員ですが、宜しくご指導頂けますようお願い申し上げます。

会員からの便り

「善光寺と信州の旅」

寺島 和喜

「遠くとも一度は詣れ善光寺救い給えぞ阿弥陀の誓願」と善光寺御詠歌に歌われております。ご開帳は数えて七年に一度、丑と未に行われ、平成二十二年の今回は六七三万人の参拝者がありました(四月五日から五月二十二日)。

善光寺は開山千四百年の歴史をそして、二宗一派に偏ることなく総ての人々に門戸を開く仏教史上まれに見るお寺です。今日では、二つの本山(大願進天台宗(大本願)浄土宗)と三十九の院坊によって、日々のお朝事法要を執り行い、お守りしております。

善光寺信仰が全国に広まったものとして、次の三つが上げられます。

- 一、善光寺聖の活躍
- 二、諸国を回った善光寺如来
- 三、出開帳(庶民の中へ)

また、特質するものとして、三脚の間と本尊が御安置されている瑠璃壇の下の真暗な回廊を回る「戒壇巡り」、一寸先は闇の世界です。
JR長野駅前に、善光寺に向かって華を捧げて

「旅に行こう」と思ったその時に。




株式会社 エルオルト

エルオルトは旭化成グループの旅行会社です。パッケージツアーの割引もあります！
日本旅行の「赤い風船」MACH-BESTをはじめ、各社取扱っております。
同期会などのグループ旅行の企画・催行も承ります。

東京/〒101-8101 東京都千代田区神田神保町1-105 神保町三井ビルディング 電話:03-3296-3812	大阪/〒530-0004 大阪市北区堂島浜1-2-6 新ダイヤビル5階 電話:06-6347-3073
---	--

21世紀をクリエイト!!

(イベントの企画運営をはじめ赤い風船・マッハなどのカタログの制作をメインに取り扱っております。)



株式会社 プランドウ・ジャパン

私達は今ここで働いています。是非お立ち寄り下さい。

大槻 倫嗣 本村 育夫	鳥越 則夫 小井土 実	大泉 健 江部 範幸
伊藤 完治 綿引 智成	保坂 眞 大門アーバニスト4F	東京都港区芝大門2-3-6 電話 03-5470-4411

〒105-0012

いる如是姫像がごいます。如是姫は重い病気に罹りお釈迦様におすがりしたところ、阿弥陀如来様のお力により命を救われました。このありがたい如来様の姿を残したのが「光三尊阿弥陀如来」でございます。この如来様が、欽明天皇のころ百濟から、仏像や経典と一緒に日本に渡ってきました。当時神の国日本に仏教と仏像が入ってきて、朝廷は賛成派(曾我稻目)と反対派(物部尾輿)が対立、病氣・災いが続き「これは仏像のせいだ」と大阪難波の池に捨てられました。

何千年か過ぎ都帰りの「本多善光」が池の辺りを通りかかると「善光や、善光や」と呼ぶ声がするので振り返ると、如来様が池から飛び出し善光の背に、そして「我は光三尊阿弥陀如来なり」と申された。善光は信濃に御連れし礼拝し続け寺を建立し、善光は自分の名前をつけこれを善光寺としました。「一生に一度は善光寺参り」と善光寺講中も江戸時代から盛んになりました。

明治時代に鉄道が開通すると、参詣者が飛躍的に増え、特に講中が多くなりました。我が社「日本旅行」のルーツも善光寺講とも言われております。

金霊で開帳柱に黙禱

開帳に人間模様の縮図あり

薫風に回廊散華咲き匂う

御開帳迷子呼び出し耳立てる

開帳に湧き出づ信徒何処から 和喜

阿弥陀如来様と「縁」を結ぶとき、善の綱回向柱から心の中へ、高さ十メートル、四十五センチ角、善光寺前に立つ大回向柱に触れば、阿弥陀如来様と「縁」が結ばれ極楽往生がかなうと言われています。回向柱の上部には白布が結ばれ本堂に伸び、本堂では五色の糸に変わり内々陣では金糸となつて、阿弥陀如来様の右手中指に結ばれています。この「善の綱」こそ如来と人々の心をつなぐ目に見える「絆」です。

また、来年は諏訪大社の「御柱祭」です。こちらも七年に一度、申年と寅年に行われます。十二トーンもある巨大な樫の木を人力のみで切りだし、新たに神が宿る御柱として建てます。中でも氏子二十万人が終結する「大神事・急斜面を気に下る木落」としや、勇壮な川越えはクライマックスです。

「神奈川・箱根の魅力」

ご紹介いたします」

塚本 芳次

社団法人 神奈川県観光協会の塚本です。

神奈川県では、県内の誘客キャンペーンとして、最多客期の神奈川県全体を対象にした「秋の神奈川再発見キャンペーン」と共に、需要の冷え込む二月～三月初旬にかけて、今年で五年目となる「冬の神奈川再発見キャンペーン」を展開します。

このキャンペーンは、旅行会社とのタイアップで、県西地域を中心に箱根、湯河原地区の商品造成をしていただき、目標人数を設定し、それ以上、上回つたらインセンティブを出す制度をとっており、日本旅行にも参加いただき、毎年インセンティブを「赤い風船」にお支払いしているところです。

今年度のキャンペーンテーマとしては、きれいな神奈川、冬のグルメ、温泉です。この期間中に宿泊した観光客を対象にプレゼント企画を実施し、宿泊券や特産品等をプレゼントします。このインビテーションブック(招待状)の入手先は、県内市町村の観光担当課、各観光協会、市役所の広報相談係、大手旅行社等で入手可能です。

どうぞ、この機会を捉え、澄みきった神奈川へ出かけてみませんか！新たな冬の神奈川を再発見してください。

さて、私は現在、神奈川県観光協会の事務局長ですが、キャンプ村の所長も兼務しております。従いまして、キャンプ村の経営、営業活動も私の大きな柱の一つです。そこで、「神奈川県立芦ノ湖キャンプ村」を紹介させていただきます。

平成七年七月に芦ノ湖畔にオープンし、観光協会が委託経営してきましたが、平成十八年四月より新たな指定管理者制度が導入され、神奈川県から指定管理を受け、委託料を県に支払い、現在、観光協会が運営しているものです。

施設の概要ですが、恵まれた自然環境の中で観光レクリエーション活動並びに、自然及び人とのふれあいを通じ、ゆとりと潤いを実感すると共に、自然の大切さを学ぶために設置された施設です。箱根外輪山に囲まれた、標高七三〇メートルの芦ノ湖北西部に位置し、歴史、伝説に彩られた、国立公園の豊かな自然の中にあります。宿泊施設として、アウトドア用にキャンプエリア、オートキャンプエリア、そして、コテージタイプのケビン棟と三タイプがあります。日帰り施設としては、野外炊事場、バーベキュー広場、食事・喫茶室の「山百合」などがあります。

箱根は、四季を通じて魅力あふれるところですが、新緑の季節、夏の賑わい、秋の紅葉、空気の澄みきった冬など、本当に素晴らしいところです。

この十一月の連休も、日旅OB、現役及びその仲間と芦ノ湖キャンプ村に二十名程度で宿泊し、晩秋(紅葉)の箱根路を散策しました。

皆様も、是非「神奈川県立 芦ノ湖キャンプ」にお出かけください。

「夢はBlackpool」

都丸 理

皆様お元気ですか？

意外に思われるでしょうが、実は私、昨春から社交ダンスを習い始めました。花はコスモス、酒は日本酒、歌は勿論、古賀メロディー、「パンばかり食っていると目が青くなるぞ！」と言っていたのが、です。

きっかけは近所のゲーミングの先輩から「社交ダンスのサークルを主宰しているのですが一緒にやってみませんか？都丸さんはスタイルがダンスに向いていますよ。男性が少なく困っています、助けてくれませんか？」「スタイル」と「助けて」の二言と、「何事も体験する事に意義がある」と家族や周囲に言ってきた手前、チャレンジしてみる事にしました(何でも見てやろう、やってみよう、が私のモットーで、周遊亭都丸を名乗り落語をやったり、レタリングを習い子育て時代の年賀状は全ての手支を手作りで作成したり、また、座禅修行や車の大型免許の取得などの体験は良い思い出となっています。今回、依頼を頂きましたので、ダンス初体験の様を記してみたいと思います。

六三歳にして初めての一步を踏み出す。

しかし、情けない思いや屈辱感を味わう。

レッスンは原則週二回、十三時からみっちり三時間。市の多目的ホールにプロの先生が出張してきて教えるスタイル。生徒は十数人(うち男性は三人のみ)。先生の指導方針は「基本ありき・基本が全て」なので初心者よりもより経験豊富な人でも基本に忠実でないや容赦なく厳しく指導されます。また、一人ひとりのレベルや能力に見合った個人レッスン並みの指導を直接して頂けるのが実に有難いことだと思えました。「この分ならすぐ踊れるようになる」とたかをくくったのが大きな誤算で、一人でステップを踏むと何とかが出来ても、実際に女性と組んで踊ってみると女性かと思うように動いてくれないどころか、次のステップは左足から？いや確かターンする場面じゃなかったかな？と立ち往生することもしばしば。挙句の果てには女性にリードされる有り様。情けないやら恥の連続で、屈辱感、時には挫折感を味わうこともしよつちゅう。理論では理解していても身体が自然にリズムに乗つてこなければ駄目だという事を思い知らされました。以来「上手な女性ならリードされてもいい、早く覚える近道だ」と割り切ることにしました。有難いことに皆さん好意的でした。

「幾つになっても褒められれば嬉しい。成長が早まる」
習い始めて三ヶ月後に新人二人が入ってきました。二人とも全くの初心者で、先生から基本的動きを厳しく何度も注意指導されている様子を横目に、多少踊れるようになってきた私は

(多少自信も芽生えてか?) 優越感とともに気持ちの上でも何となく楽になつてきました。先生からも時折「上手、その調子、センスが良い」などと言われたと益々その気になり、踊り方にも少しは余裕が出てきて楽しくなつてきました(一方、新人二人は三、四カ月後残念ながら挫折してしまいました)。夏は暑氣払い、暮れには忘年会の楽しみもあり、私は「ダンスではリード出来なくても飲むこと歌うことなら私の出番!」とばかりに皆さんをリード。私が歌う。影を慕いて。皆さんがワルツを踊りだすのを見て二人悦に入る。してやったり!

「思わぬアクシデントに見舞われる」

本年二月八日に合同の発表会が催されることになり、我々のサークルはタンゴとルンバを担当、それぞれのパートナーも決まり、一月は発表会向けのレッスンメニューと、時間外は自主練習にも取り組んできました。二月二日パートナーとルンバの練習をしていた十五時二十分頃の事です。後ろから右足を思い切り蹴飛ばされた錯覚を覚え、正にウツキキという音と共に痛みが走りました。後ろを振り返つても誰もいません。病院での診断は「下腿三頭筋断裂」早い話が右足ふくらはぎの肉離れで全治二ヶ月との事。根が真面目? ですので余りにも一生懸命練習した為の筋肉疲労が原因でした。発表会を目前にして参加が叶わなくなり、折角の成果を披露することが出来ずに誠に残念に思う反面、これで人前で恥をかかずに済む。シメシメと、実は密かに胸をなで下ろしたのが正直なところでした。

しかし、それからが大変。踝から膝までをギプスで固められ暫くは酒も風呂もダメ、松葉杖(これもまた初めての体験)に頼つた不自由な生活を余儀なく強いられることになりました。今はきつひりヒリも乗り越え、すっかり回復しました。

「夢はBackpool(バックプール)は躍る」

社交ダンスを習い始めて間もない頃、英国在住の孫娘(娘の子)に会いに、女房とロンドンに行つてきました。娘に「ダンスを始めたのならブラックプールに行つてみようよ、ダンス発祥の地メッカといわれている場所なので一度は見えておいても絶対損はない」と勧められ娘家族に連れて行つてもらうことになりました。

ブラックプールはロンドンの北西350キロ程の地、アイリッシュ海に面した、あのビートルズを生んだリヴァプール市と湖水地方との中間に位置するリゾート地としても有名な都市です。街のシンボルブラックプールタワー内に、あの伝統ある格調高いダンスホールがあり、毎年初夏に開催される社交ダンスの国際競技大会(これが会場となつています(後所広司やリチャードギアが主演した映画「シャル・ウィ・ダンス?」にも登場した所です)。ダンスホールそのものは二〇坪もあるかどうかという広さで、正面にはステージ、周囲三辺は三層に及ぶ観客席、中世を思わせる豪華な天井、まさに荘嚴の二語に尽き、その重厚さには圧倒されます。一見

ひなびた感じのする海沿いの静かな街並みとの落差に驚かされ、思わず場違いなところに来てしまった! というのが実感でした。

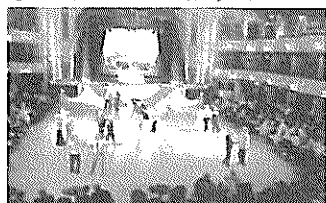
普段は一般にも開放され、我々が訪れたこの日は地元ダンス愛好家が生演奏によるパイオルガンのメロディーに乗り楽しそうに踊っていました。優雅な時が流れ、雰囲気も最高! 満足にステップを踏めない私でさえ思わず踊つてみようか...との衝動に駆られた位です。いつかはこのホールに立ち華麗に踊る。以来の夢になりました。

「たかがダンス、されどダンス、社交ダンスは奥が深い」

女性をいかに美しく見せられるか、ダンスはひとえに男性のリードにかかっていると云えます。男性が手足や腰の微妙な動きを女性にどう伝え、それをどう感じ取らせるかで全てが決まります。先生の場合もリードというよりも、むしろ女性を自由自在に操っている様に見える、私のリードではまるきり駄目な経験浅い女性も先生に掛かるといふほどに踊つてしまうから何ともしやくだ一まるで操り人形のように...。又、プロの人達は、頭と腰の位置はどんなに早いテンポであっても微動だにしない。さすがプロ! 大したもんだといつも感心させられます。

最近レッスンの度に社交ダンスのとてもない奥深さを痛感し壁にぶち当たつたのかスラング意味な時もありますが、そんな時、あのフランクプールが私を叱咤激励してくれました。いつかは夢を叶えたいと思います(孫娘が成人した頃には...)。

私が「よく愛する古賀メロデー」のリズムに乗つて、ワルツ・タンゴ・ブルース・シルバ・ルンバ等なんでもござれ、軽快に踊つてみたら、さぞ気分が良いだろうな。何なら自分で歌いながら...

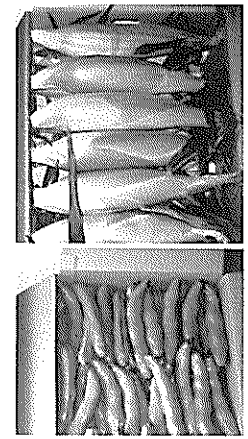


「内山農家園へようこそ! 私の新鮮野菜と農業生活」

内山史郎

今回、OB会通信として投稿させていただきます。

私も、旅職を終えて早や六、七年になろうとしています。今は自然環境のもと日々生活、往年を過しております。現況は(自称)内山農家園にて農業従事に勤んでおります。先代は農家でしたから、農業環境は充分整つておりました。そこで、私もある時期にサラリーマン生活を終え農業従事へとスタトさせたわけでありませう。長年の勤め区切り休み、農業労働者への順応期間、また、ちょうどした体調不良もありましたが、その期間を除くと、ほぼ今年で農業従事も九年になります。



た。やつと自分なりの計画・運営・行動のもと、春夏秋冬自然を感じながら農業に取り組めるようになりました。今では、自家生産物を市場に出荷するまでになり、農業生活とその流れが少しずつ判りだしたような状況です。

農業作業を週四回制、雨天は休みと計画しながらも春夏の農作物の育成シーズンは毎日の作業となります。時期物野菜は休み無く育ちます。農業にもデータや情報がありますが、いかに経験というものが大事を判断材料になつてくるかが肌で分かります。自然、生き物との向かい合わせなので、自分の行動姿勢・情熱が素直に出てきます。温度によつて芽が出たり出なかつたり、水のやり次第で生きたり枯れたり、畑の草取り、病害虫の消毒等、まだまだあります。自然は強敵です。毎年失敗成功の繰り返しです。田んぼもありませんが、私自身はやっています。また、そこまでやつたら二年中農業生活になつてしまいません。また、その間に出来なくなつてしまします。田んぼは今自分なりのゆとり時間も出来なくなつてしまします。田んぼは今と言う業務委託です。ですから田植えから稲刈りまで全てをお願いしています。私は畑のみです。営業機器なるトラクター・耕運機・その他諸々の機材を入れ耕作し管理します。

年間の作物は春から夏はソラマメとうもろこし、秋には青うり・落花生を生産し東京等の市場に出荷しております。その他、家庭菜園的な野菜はだいたい畑で栽培しています。農業従事は、春一月中旬から始まり十一月下旬までの農作業となります。冬も農作物管理をしますがほぼ休み、私にとつての農閑期(自由時間)です。冬は身体を休め、畑も休ませます。とは言つても、家回りの庭木の手入れ、果木の剪定、畑回りの垣根の刈り込み等々の仕事があります。なんやかんや自然管理の作業が伴います。畑仕事、管理には限度がありません。

私にとつて、とりたての野菜を酒のつまみ、おかずに出るものが喜びです。とりたて野菜は味が濃くて、香りがあり、甘みがあつて食感があり色合いもよし、鮮度抜群です。私の些細な贅沢です。汗とほこりの農業作業、心地よい疲労感、筋肉痛を感じながら風呂に入った後の自家野菜とアルコール... 何ともいえない生活感です。そんな毎日ですが、自分の労働で成長する野菜の姿に喜びを感じ、収穫に感謝をしている次第です。以上であります。

私のこれからの目指すところは、更なるおいしい野菜作りと季節ごとの果実の売り、緑に囲まれた農家園にしたいと思つていきます。

日旅OB会連合会・ニュース

連合会のHPを新設しました！アドレスは <http://www.nbcw.co.jp/nta-ob/>

○第4回 日旅OB会連合会総会にて報告された各地のOB会活動報告を、以下にご案内させていただきます。

総会開催状況

北海道OB会開催／平成21年4月24日・きょうさいサロン 23名参加
 東北OB会開催／平成21年3月6日・鳴子温泉 16名参加
 新潟OB会開催／平成21年4月25日・40名参加
 関東OB会開催／平成21年6月13日・新橋・汐留 46名参加
 中部OB会開催／平成21年10月2日・湯ノ山温泉 27名参加
 関西OB会開催／平成21年6月10日・65名参加
 中国OB会開催／平成21年11月15日・宮島 17名参加
 四国OB会開催／平成21年4月7日・琴平（紅梅亭）30名参加
 九州OB会開催／平成21年9月13日・日田 30名参加

活動報告

北海道OB会 わらさ会ゴルフコンペ／第3回9月23日、第4回10月12日開催
 パークゴルフ大会／7月10日

東北OB会 東北営本移転に伴い、Open Houseへ参加。
 本部長交代に伴いOB主催で歓迎会開催。
 遠方の弘前や郡山からの参加者を含め14名出席。

新潟OB会 サークル活動報告／(岩室天神山トレッキング・ガーデンゴルフ)

関東OB会 ハイキング会／柴又帝釈天 7月15日開催
 忘年会／汐留ライオン 12月5日開催予定
 各支部／新年会、食事会など随時開催
 各部会／随時活動(囲碁、ゴルフ、俳句など)

中部OB会 豊橋支店閉鎖に伴いOB会を開催し、69名が集まった。

関西OB会 忘年会／大阪弥生会館 20年12月11日開催
 ハイキング同好会／10月17日開催
 記念すべき第100回を迎える
 OB会便り／10月1日付け発行

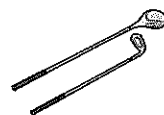
中国OB会 忘年会／広島20年12月18日開催
 送別会／4月4日開催 70名ほど参加し盛会
 「町の駅長さん号」(集約列車)
 27回・480名集客(日旅扱い)、1泊2日3万5千円

四国OB会 第18回ゴルフ大会(琴平カントリー倶楽部)／11月16日
 2ヶ月に1回位14～15名で酒飲み会を実施

九州OB会 恒例の海外旅行／20年12月(バンコク4日間)、
 本年12月は「香港・マカオ・深圳」を予定
 地区会(福岡、佐賀、鹿児島)5月開催、総会に出席できない人たちのための情報交換の場としている
 「歩かんね大宰府」6月・11月、島松さん中心に実施

■ 親睦ゴルフに参加しませんか！

田辺 郁雄



去る10月14日(水)茨城県の「常総C.C」にて今年7回目の親睦コンペを開催しました。
 「常総C.C」は河川コースで距離もあまりなく好スコアが出る反面、砲台の小さなグリーンとコースのところどころにクレークがあり、落とし穴にはまることがあります。成績は小幡和男さんが46.41の好スコアで回り、新ペリアで優勝、ベストグロスも併せて獲得しました。当日は台風18号の影響が心配されましたが、結果は快晴、微風でゴルフ日和の1日になり楽しいコンペとなりました。ただ参加者は7名(千葉グループとコンペの日時が接近していた)といつもより少ない2組でした。○参考までにこのコースのプレイフィー10月は5,800円(昼食、1ドリンク付き)と手頃でした。

—ところで毎回参加する皆さんの企業人生卒業後の日常をチョッと覗いてみますと—

- Aさん 別の会社に再就職し、新たに活躍中
- Bさん マンションの管理員として働く傍ら、月1回ゴルフを楽しむ
- Cさん 悠々自適の毎日。合間に街道めぐりや登山を楽しむ
- Dさん 趣味の管楽器のグループ演奏を楽しむ
- Eさん 某女子大の厚生部門で旅行紹介、手配の責任者 など

それぞれの方が、新たに全く異なった生活をしていて、仲間どうしの情報交換をしたり、励ましあったり、プレイだけではない親しみを持った形でお付き合いをしています。気になるのはこのところ同好のメンバーがなかなか増えないことです。現役の頃から頻りにゴルフをしていた方を募っていますのでぜひご参加下さい。スコアメイクは勿論のことですが、健康管理、ストレスの解消を目的に行っています。

同好会の開催概要は次のような内容です

1. 原則として月に1回行い、開催日は比較的集まりやすい第2又は第3水曜日に設定。
2. 場所は茨城、栃木、埼玉、千葉近辺。
3. 安くプレイのできるコースを探し、コンペの終了後に次回の開催を決めるようにしています。
4. 毎回2,3組でプレイしています。
5. よく回るコースは、アジア取手、常総CCで料金は昼食付き6,000円位です。
 また真岡鬼怒公園、レイクランドCC(栃木、鹿沼)も利用します。

毎回の参加は無理とお考えの方でも連絡先を登録して下されば、コンペの開催情報をその都度流させていただきます。
 お気軽にご連絡下さい。

(自宅) 03-3421-7045

(携帯) 090-6535-3279

(メルアド) ikupann@hotmail.co.jp

◎連絡先：田辺 郁雄

推 介 会 員 数 の

	会員数	新入会員数	計	記 事
平成21年度 (09.11.15現在)	253	9	262	新入会員 9
平成20年度 (09.04.01現在)	253	10	263	
増 減	0	△1	△1	

訃 報

今年お亡くなりになられた会員の方です。
ご冥福をお祈りいたします。

- 廣田 昌威 様 (2009年1月1日)
- 高 亀 準 様 (2009年5月8日)

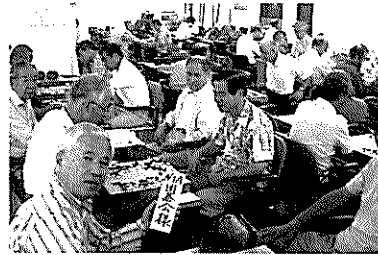
平成21年1月～11月15日現在

●○ 「囲碁」っておもしろいの? ●○

棋 楽 会 (囲 碁 会) に 気 楽 に どうぞ !!

松 田 昌 夫
(自 称 三 段 ?)

- ◎ルールは単純だけど、やってみると意外と奥が深い!
- ◎「碁盤に白石と黒石を2人で交互に打って、より広い「陣地」を取った方が勝ち!」
- ◎1回の勝負は、早いと20～30分!じっくりやれば一時間余り!
- ◎千円で、一日遊べます!対局後の懇親会も楽しみ!
- ◎定年前後に始める人も、増えているとか!
(よろしければお手伝いしますよ)



吉武五段、大浦六段をはじめ8名が熱戦中! (平成21年9月・横浜西口の宇宙棋院にて)

2ヶ月に一度、横浜で定例会を開催しています!
お気軽にどうぞ!



「山登りの途中、熊と遭遇した」内藤二段の体験談など盛り上がる反省会!
(海鮮料理のうまい『うす潮屋』にて)

ご連絡は・・・

- 吉久 (080-5071-4240)
- 松田 (080-1039-8820)
- 永昌 (090-4655-7000)

一 記 一

神奈川地区OB会 新年会のご案内

1. 日 時 平成22年1月9日(土) 14時～16時
2. 会 場 「和民」居食屋 鎌倉駅前店 (小町通り入り口左側)
☎ 0467-60-4731 鎌倉市小町1-6-17 鎌倉マークビル4階
3. 会 費 4,500円
4. 初詣「鎌倉鶴岡八幡宮」のご案内/新年会開催の前に初詣を行います。
5. その他 詳細は別途、往復はがきにてご案内いたします。

幹事/島野和昭 ☎ 045-894-7535

事務局 からの お知らせ

- 会報「虹の会」は年一回十二月発行です (次号十七号は平成二十二年十二月発行予定)。
- 来年度、日本旅行は中国キャンペーンを行います。ぜひ個人やグループ旅行の計画を立てて悠久の歴史とロマンが魅力の中国へお出かけ下さい。お近くの支店でお世話をいたします。
- 今年の東日本営業本部人事は、大野が東日本営業本部副部長から執行役員東北営業本部長となり、後任には堀田が東日本営業本部副部長となりました。変わらぬご支援をよろしくお願いいたします。
- 社内報「東西南北」は、経済危機インフルエンザの影響から今年の十一月以降休刊の運びとなりました。会員の皆様のお手元にお届けすることが出来なくなり誠に申し訳ございません。
- 日本旅行連合会のホームページがスタートしました(全国各支部の情報を見ることが出来ます)。関東地区OB会のページ(アドレス表紙参照)も引越しました。会員特典や会員広場などコンテンツを充実させていただきますので是非のぞいてみてください。
- 当OB会は、「アメリカンファミリー生命保険会社」と保険の団体(集団)取扱契約を締結しております。これにより退職後も在籍時と同じお得な団体割引保険料で、引き続きAFLACの保険に加入することが出来ます。(募集代理店:白旅産業)
- 日旅産業で「お中元」「お歳暮」の申込をされた場合10%割引の会員特典があります。ぜひご利用ください。
- パンフレット請求など詳細については、(株)日旅産業関連事業部 ☎03-3596-7222担当:小坂までお問合せください。
- 新規OB会員を募集しています。皆様の周りでもまだ入会されていないOBの方がおられましたら、ぜひ入会をお勧めいただき、事務局までご連絡ください。
- 住所など会員情報の変更がございましたら事務局までご連絡下さい。
- 会報・ホームページへの投稿を随時募集しています。旅行記や近況報告、趣味の短歌・俳句・写真の事など、会員同士交流を深め紙面を盛り上げる投稿をお待ちしています。郵送かメール(yuko_tomonota@nta.co.jp)で原稿をお寄せ下さい。お待ちしております!
- OB会事務局は日本旅行東日本営業本部内にあります。お近くにお越しの際はぜひお立ち寄り下さい!アクセス:京成押上線京成曳舟駅または東武伊勢崎線曳舟駅下車、無料シャトルバス乗車五分。または、東武伊勢崎線東向島駅下車、明治通り沿いに徒歩十分。または、JR日暮里駅から都バス(亀戸駅行)乗車約二十五分、白鬚橋東停留所下車徒歩二分。

第7回関東OB会ハイキング部会報告



「柴又帝釈天前にて」



「柴又駅前にて寅さん像を囲んで」



「矢切の渡し舟でのんびり水上散歩」

前回の江ノ島に引続き、今回は寅さんの故郷「柴又」を中心とするウォーキング。

「柴又帝釈天と矢切の渡し」は環境庁指定の「日本の音風景100選」の一つでもある。梅雨明け初日の7月15日(水)に「関東の駅100選」の一つ、京成柴又駅に10時集合。常連の村田さん、豊田さん、久し振りの大石さん、佐川さんをはじめとする百戦練磨の強者11名の参加。

集合時間前に全員集合を確認し、駅前の「フーテンの寅さん像」の前で記念撮影、世話人代表の中村武夫さんの挨拶の後、最初の目的地、「柴又帝釈天」に向かってスタート。

草団子の「高木屋」をはじめとする昔ながらの店が軒を連ねる帝釈天参道を、土産の下見を兼ねて冷やかしながら10分程進むと柴又帝釈天題経寺の境内に到着。まずは道中無事と全員の健康を祈念して参拝。本堂右の入口から彫刻ギャラリーに入場、「法華経」の説話から選んだ題材を元にした10枚の銅羽目彫刻をはじめとする数々の作品を鑑賞。

引き続き、造園師、永井楽山の手により完成した遼溪園(庭園)を回廊を歩きながら見学。平日ですいていたこともあり、両方ともゆっくり時間を割いて鑑賞できた。人員確認を兼ねて境内で記念撮影の後、「寅さん記念館」への移動も途中の「山本亭」を通り抜けるコース。約15分程で寅さんが取替え中の看板がある記念館の入口に到着。

入場するともうそこは「男はつらいよ」の世界。

照明と音声を合わせ柴又帝釈天参道の1日を再現する撮影スタジオ「柴又帝釈天参道」撮影スタジオ「くるまや」、資料展示コーナー、寅さんメモリアルコーナーなど12のコーナーをはじめ街道模型等、昔懐かしい情景は見応え十分。ここでも十分時間を割いて見学。壁面にコラージュされた歴代マドンナとテレビモニターからのマドンナの見送りを受けて出口へと誘導される。日本人の心のふるさとく寅さんへのすべてを満喫した後は中庭で小憩。

そこから次の目的地、矢切の渡しまでは江戸川沿いにある葛飾柴又公園を横切り約15分。

伊藤左千夫の小説「野菊の墓」や演歌で有名な都内唯一の渡し場、「矢切の渡し」の乗り場も平日とあって我々のみの貸切状態。船頭さんの計らいで、対岸への上陸を割愛し、約20分間の周遊コースで江戸川水上散歩としゃれ込む。

強い日差しの中、帽子のない人は傘をさしながらの移動。復路は別ルートで帝釈天前に戻り再び写真撮影後、参道を駅方向に少し戻った右手の「ゑびす屋」へ。大正時代の建物をそのまま残した参道沿いの食堂の裏手にある料亭で昼食。手入の行届いた庭の見える座敷で名物のうな重に舌鼓。家庭的な雰囲気全員満足気な様子。

視覚、味覚に加え、聴覚をも訴求する企画に、夏本番満喫の一日であった。それぞれの二時(次?)会に間に合うよう当初の予定より早く1時半ごろ解散。お疲れさま。

文:平井健之

編集後記

○今回は第十六回総会、会員からの便り、サークル活動、支部活動の報告を中心に編集いたしました。お忙しい中、記事を作成していただき、皆様が、ごもありがとございました。次号以降も多くの会員の方に記事を作成していただきたいと思っています。今後ともご協力をお願いいたします。

○OB会事務局を担当し三年目になりました。今年も、本社第三会議室で開催された総会・汐留ピヤダイニングライオンの懇親会にて司会進行役をさせて頂きました。皆様の協力をもって何とか滞りなく閉会することができました。懇親会では、OBの皆様方のお話を聞き、逆に元気を頂き、誠に有難うございました。(木下)

○本年度よりOB会事務局を勤めさせて頂いております。至らぬ点ばかりですがOB会員の皆様のために「親切・誠実・正確・迅速」に頑張りますので前任者(幅さん)に引き継ぎどうぞよろしくお願い致します!(伴野)

○サークル活動や各支部での活動が、活発に行われています。来年も、この盛り上りを応援できるように頑張りたいと思います。

○今年は、百年に一度と言われる経済危機と言われ、四月後半より流行が始まった新型インフルエンザの影響も受けて、イラク戦争・SARS流行によって打撃を受けた二〇〇三年度より非常に厳しい経営状況でした。厳しい逆風下でありますが、奮闘していきますので、今後とも、日本旅行をどうか見守っていただきたいと思います。

○来るべき新しい年が会員の皆様、ご家族にとりましてより良い一年でありますことを、お祈り申し上げます。

(OB会事務局)